

2021年度 大学院医歯薬学総合研究科博士後期課程および博士課程研究方法論（基礎・応用）開講予定表

研究方法論（基礎・応用）は、講義室での対面授業、メディア授業（MicrosoftStream又はPOSGRAにアップロードされた撮像動画の視聴）により実施されます。

メディア授業用のファイルは、当該授業終了後にMicrosoftStream又はPOSGRAにアップロードされますが、2週間程度期間が空く場合もありますのでご了承ください。

月 日	時限	90分授業	担当教員		講義題目
4/16 (金) 第4講義室	1限	8:40 - 10:10			
	2限	10:25 - 11:55			オリエンテーション（4月入学者用）12:30～12:45
	3限	12:50 - 14:20	表 弘志	応用	生体膜輸送システム解析
	4限	14:35 - 16:05	宮地 孝明	応用	トランスポーターの機能と生理的意義
		メディア授業	名倉 弘哲	基礎	創傷治療における薬物療法
		メディア授業	檜垣 和孝	基礎	オーラルメディケーションにおける胃排出の重要性
5/21 (金)		メディア授業	上田 真史	基礎	放射性分子プローブの開発と利用
		メディア授業	金 恵淑	応用	熱帯寄生性感染症制御の現状と課題
		メディア授業	井上 剛	応用	脳神経における電気信号の解析
6/18 (金)		メディア授業	大西 勝	基礎	臨床病態診断学 C
		メディア授業	丸山 正人	応用	がん幹細胞を標的とした治療戦略
		メディア授業	安井 典久	応用	人工タンパク質の作製と利用
10/15 (金) 第4講義室	1限	8:40 - 10:10			オリエンテーション（10月入学者用）10:00～10:15
	2限	10:25 - 11:55	三好 伸一	基礎	細菌感染症制御の新戦略
	3限	12:50 - 14:20	小野 敦	基礎	トキシコゲノミクス
	4限	14:35 - 16:05	古田 和幸	応用	樹状細胞による免疫制御機構の解析
	5限	16:20 - 17:50	山下 敦子	基礎	膜受容体・輸送体タンパク質の構造と機能
11/19 (金) 第4講義室	1限	8:40 - 10:10	岩崎 良章	基礎	臨床病態診断学 B
	2限	10:25 - 11:55	有吉 範高	基礎	遺伝子変異と薬物療法
	3限	12:50 - 14:20	日浅 未来	応用	生理活性物質の輸送・分泌システム
	4限	14:35 - 16:05	高杉 展正	応用	神経変性疾患創薬へのアプローチ
	5限	16:20 - 17:50	垣内 力	基礎	新しい評価系を利用した細菌の病原性の理解
		メディア授業	黒崎 勇二	基礎	局所投与型医薬品製剤のデザインと評価

博士後期課程

- ・基礎及び応用、それぞれ10題目の受講によって単位を認定します。必要題目数を計画的に受講してください。
- ・講義室で受講する際は、出席カードを持参し、授業担当教員からの押印又はサインを受けてください。出席カードは、初回オリエンテーション時に配布します。
- ・メディア授業を受講した際は、以下の岡山大学moodleのページをみて、「(薬学系)研究方法論のメディア授業受講について」の記載事項に従ってください。

<https://moodle.el.okayama-u.ac.jp/course/view.php?id=151066>

博士課程

- ・各コースの修了要件に沿って、必要題目数を計画的に受講してください。
- ・講義室で受講する際は、出席カードを持参し、授業担当教員からの押印又はサインを受けてください。
- ・出席カードは、HPからダウンロードして印刷し、受講する際は必ず持参してください。
- ・メディア授業を受講した際は、以下の岡山大学moodleのページをみて、「(薬学系)研究方法論のメディア授業受講について」の記載事項に従ってください。

<https://moodle.el.okayama-u.ac.jp/course/view.php?id=151066>

注) 休講、日程・講義室変更がある場合は、薬学部掲示板(薬学部1号館1階)でお知らせしますので、定期的に確認をしてください。

注) 遅刻・早退した場合、出席扱いにならないことがあります。

注) 「みなす講演会」については、基礎・応用それぞれ通算5題目まで認められます。

注) 博士課程医学系・歯学系の予定は医歯薬学総合研究科ホームページに掲載している日程表にて確認してください。(http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/houhouron.html)